



2024年5月15日

各位

会社名：株式会社 SDS ホールディングス  
 代表者名：代表取締役社長 渡辺 悠介  
 (コード番号：1711 東証スタンダード)  
 問い合わせ先：管理本部長 田中 圭  
 (Tel:03-6821-0004)

中期経営計画の数値目標の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会におきまして、2023年9月27日に発表いたしました、中期経営計画の数値及び目標とする経営指標について、下記の通り修正することを決議しましたので、お知らせいたします。

尚、この修正後の数値は、本日発表しました決算短信の2025年3月期業績予想数値と一致しております。

1. 2025年3月期～2026年3月期業績予想の修正

【連結】

	2024年3月期		2025年3月期		2026年3月期	
	計画	実績	当初計画	修正計画	当初計画	修正計画
売上高	3,450,000	4,135,838	3,998,000	3,998,000	4,635,000	4,635,000
売上総利益	690,000	548,132	801,540	600,000	935,640	791,000
販売管理費	680,000	522,470	684,600	598,000	706,000	783,000
EBITDA※	—	69,475	—	143,800	—	292,800
営業利益	10,000	25,661	116,940	2,000	229,640	8,000
経常利益	△60,000	△51,085	12,440	△107,000	122,140	△135,000
親会社に帰属する 当期純利益	△120,000	△105,390	△25,587	△115,100	52,690	△106,120

※連結会計年度よりキャッシュ・フローを重視する経営の観点から、当社グループのキャッシュ・フロー創出力を示す指標としてEBITDAを開示しております。

当社のEBITDAは、営業利益+のれん償却費及び減価償却費、として算出しております。

【省電舎】

省エネ・環境ソリューション事業・HACCP関連事業 単位：千円

	2024年3月期		2025年3月期		2026年3月期	
	計画	実績	当初計画	修正計画	当初計画	修正計画
売上高	750,000	888,990	1,018,000	964,000	1,250,000	1,250,000
売上総利益	150,000	181,622	182,600	180,000	225,000	243,000
販売管理費	86,800	104,101	85,000	90,000	82,000	100,000
EBITDA※	—	77,521	97,600	90,000	143,000	143,000
営業利益	63,200	77,521	97,600	89,000	143,000	143,000



【イエローキャピタルオーケストラ】

リノベーション事業 単位：千円

	2024年3月期		2025年3月期		2026年3月期	
	計画	実績	当初計画	修正計画	当初計画	修正計画
売上高	2,700,000	3,245,119	2,785,000	2,785,000	2,875,000	2,875,000
売上総利益	540,000	366,050	574,000	348,000	590,000	390,000
販売管理費	420,000	229,913	417,000	206,000	416,000	216,000
EBITDA※	—	199,209	—	173,000	—	204,000
営業利益	120,000	136,138	157,000	142,000	174,000	174,000
経常利益	60,000	69,205	55,000	55,000	75,000	75,000

【SDSおひさま1号】

PPA事業・リサイクル太陽光発電事業 単位：千円

	2024年3月期		2025年3月期		2026年3月期	
	計画	実績	当初計画	修正計画	当初計画	修正計画
売上高	試験導入期		195,000	195,000	510,000	366,000
売上総利益			44,940	32,000	120,640	50,000
販売管理費			15,600	5,000	38,000	10,000
EBITDA※			—	27,000	—	40,000
営業利益			29,340	27,000	82,640	40,000
経常利益			26,840	27,000	74,140	20,000

【太陽光発電事業】

太陽光発電所運営事業 単位：千円

	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
売上高	—	54,000	144,000
売上総利益	—	40,000	108,000
販売管理費	—	4,000	14,000
EBITDA※	—	36,000	94,000
営業利益	—	△64,000	△149,000

※新規事業として、今期より太陽光発電所運営事業を行う予定でございます。

2. 修正の理由

当社は、2023年9月より、2026年3月期までの3か年中期経営計画をスタートさせております。2024年3月期においては、中期経営計画の目標を達成し、初年度は順調なスタートとなりました。

しかしながら、中期経営計画を策定した後の当社をとりまく環境は、インフレ懸念の急速な台頭と、金融



政策の修正などにより、当社が中期経営計画において主力事業としている省エネソリューション事業や、成長分野と位置付ける再生可能エネルギー設備のセカンダリー取引において、想定した利益率が維持できない可能性が高まっております。

そこで、本日開催の取締役会において、今後2期（2025年3月期～2026年3月期）において、再生可能エネルギー分野では、セカンダリー市場への参入は継続しつつ、自社でもメガソーラー発電設備を保有し、安定した売電収入を得ることで、基本的なキャッシュ・フローを獲得することを決議いたしました。また、主体的な発電事業者として、再生可能エネルギー事業の運営ノウハウを蓄積することで、周辺事業分野に収益を求め、将来の成長性を確保することが、より重要であるとの結論に至りました。

具体的には、2024年4月22日に開示しました、M&A、事業投資の為の合弁会社を活用し、メガソーラー設備を保有、運営することによる売電収入の獲得を計画いたします（※上記、【太陽光発電事業】の欄参照）。

また、これに伴い、当初は多額の減価償却費用が計上されるため、中期経営計画の目標を、「営業利益」、「経常利益」、「当期利益」から、各期のEBITDAに変更を致します。

この変更により、2026年3月期までは、よりキャッシュ・フローを重視した経営方針となりますが、同時に、次期中期経営計画において、新たな成長戦略を実現するよう、ビジネスモデルの開発に邁進いたします。

（注）上記の修正計画につきましては、発表日時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上